



2022 AUGUST
8 THE RACING
PIGEON

Vol. 761
レース鳩

特集 / 令和4年度協会タイトル特集 第1弾!

- ・会長賞
- ・アジア鳩協聯盟会長賞
- ・農林水産大臣賞&農林水産省畜産局長賞

関東三大長距離レース特別座談会 第2弾

第59回 東日本CHベスト10座談会



22年春 千葉ブロック連盟GP5,048羽中総合優勝・

関東三ブロック連盟8,333羽中最高分速

(実距離746.489K / 分速1100.746m)

“ミストラルJ”

21LC12200 BW ♀ 武田孝幸鳩舎(平成千葉連盟・松戸東部連合会)作翔

*22年平成千葉連盟地区N2,056羽中総合30位・連合会優勝

“ミストラルJ”
21LC12200 BW ♀ 武田孝幸鳩舎 作翔
*翔歴は表紙参照

- 16LH00956 B 古川順一 作
- 10LH09159 BW 古川作
- “はやぶさ”
- 09LH00322 BW 大野清作 古川使翔
- 10年千葉ブロック連盟GP総合優勝
- “G.CHグッドモーニング号”(*G.CH認定)の孫
- 06LH10730 BC 西千葉連盟Rg総合8位
- “エースビジョン732号”
- 07LH11732 BW 古川作翔
- 08年日本AP賞全国1位、西千葉連盟桜花賞総合優勝
- “キング902”(*ゴールドエクセプション)の孫
- 19LC00666 BC 武田孝幸 作
- “ジャシント”
- NL10-5011877 C&G-コープマン 作翔
- デュッフェル16,545羽中420位他入賞多数
- 孫/22年千葉ブロック連盟GP総合3位
- “ド・プロア”
- NL04-1919872 B レオ・ヤンセン 作翔
- プロアNP0優勝、プールジュ2位
- 直仔/“アドーラ”(ピチヴィエNP0優勝、シャロー-N3位)
- “エルメルフェンスブライド”
- NL08-2049094 BC C&G-コープマン 作
- “カニバル”の重近親 異父兄/“ドラム”
- “エルメルフェンスホープ”(*オリン兄弟オールラウンド部門代表/“クライネ・デルグ”全兄弟の直仔)×
- “マライケ”(“クライネ・デルグ”の直仔“アラディン”×
- 西ヨーロッパ(カップ長距離部門1位の“ファラディバ”)
- 7LC11689 BC 武田作
- “スパンキー” 05LC13831 平成千葉連盟Rg総合2位
- 全兄/“マルチナ”(*基礎鳩)
- 全兄弟の直仔/17年埼玉ブロック連盟GP総合優勝
- “95LH07464 BC 稲垣 作
- ゴールデンペアの♂
- “D90”(*89年タックスN優勝)の孫
- “98LH07152 BC 武田 作翔 ゴールデンペアの♀
- 500K7位 ヴァンホープ系×モイレマン系
- 15LC06812 DC 武田 作・委託
- フレンドシップレース500K優勝 フーベン父子系

表紙の鳩

超A級を越えた日本最大の二戦を制覇!

22年千葉ブロック連盟GP総合優勝&関東三ブロック連盟最高分速

武田孝幸鳩舎(松戸東部連合会)

関東3ブロックでも席卷!
覚醒したコープマンの血

かつてなら“超A級”の称号が加わったであろう。5000羽以上の参加をみた千葉ブロック連盟のGPを制したのは、最西といって過言ではない位置に鳩舎を構える武田孝幸鳩舎だった。しかも同時に放った東京、ニュー神奈川の2ブロック連盟を含めればなんと最高分速! なお3ブロック合わせた参加羽数(*8333羽)は、22年度全レースにおいて最多である。さて“高温逆風”という厳しい

レースの中、2番時計で逆転勝利を収めたヒロインは、展開にあやかり“ミストラル”(*逆風)J”と名付けられた。ボディはスリムで軽いタイプ。秋からコンスタントに記録を重ね、前レースの地区Nでは優勝に輝いている。かつ総合では1%台にあたる30位に入賞しており、“KBD B会長賞”狙いのエースだったようだ。

GPはあくまで通過点という位置付けだったが、配合の狙いは「600〜700K」。つまり“ミストラルJ”は、武田鳩舎の思惑通りに反応したということになる。

父親は古川順一鳩舎(下総)が使翔したCH2羽——GP総合優勝の“はやぶさ”、桜花賞総合優勝と日本AP賞全国1位の二冠鳩“エースビジョン732号”の血で構成。翔歴重視の配合と目撃したところだが、系統背景をまとめてみるとズバリ“APの塊”だ。これに対し母鳩は、武田鳩舎において数々の優入賞鳩を輩出し、“シルバー賞”受賞(*15年)へと導いた他、17年には鈴木隆鳩舎(埼玉北葛)にGP総合優勝をもたらした“ゴールデンペアの代落ち”。しかもスピード強化を目的としたのか、コープマンのCH、そして超一流鳩舎ばかりが委託したという“フレンドシップレース”の優勝鳩を経由してフーベン父子の飛び筋がブラスされている。

両親2筋ともGPの総合優勝が出しており、まさしく血統の勝利と目撃したところだが、コープマン作翔の“ジャシント”は、同レースの1番時計である総合3位鳩(*大沢フアミリーロフト作翔を生み出した)と、勝因は別——“この血”にあると武田鳩舎は見ているようだ。鳩友の富野次夫鳩舎(埼玉草加)とトリードしたこの短距離CHは、

ファンダイクの“カニバル”の血が“エルメルフェインズホープ”や“アラディン”といった世界的APを介して強く脈を打っている一方で、レオ・ヤンセンが作翔したNP0優勝鳩“ド・プロア”の直仔でもある。ちなみにコープマンは、“ジャシント”と同じ配合式——“カニバル”との融合で“アドーラ”というスーパードAPを誕生させている。

捉え方によって“ミストラルJ”の配合式は、“AP×AP”であり、2レース連続の成果から少なからず影響があったことは間違いない。裏付けとして高い回復力が挙げられ、逆風展開の海越えレースでありながら、3日目に行われたGPの確認鳩時で、落ちていたはずの肉がパンと張っていたという。ゆえに桜花賞に参加していたら——という未練が少々残っていたようだが、関東三大長距離レース前の時点の取材で“最高のシーズンだった”と総括しており、気持ちには“超A級”を超えた“日本最大の二戦”を制した喜びの方が遙かに勝っていたようだ。

また武田鳩舎はスタイルを「長距離」から「当日長距離」に切り替えようと考えており、その中で得た勝利とあって、強い手応えを感じたことはいわずもがな。中でもワン・スリーを体現した“ジャシント”の覚醒は、希望と

“超A級”を超えた
“日本最大”の一戦を制覇!

…7

武田孝幸鳩舎(松戸東部連合会)



令和4年度協会タイトル受賞者発表! 第一弾

「会長賞」全国1位&各連盟受賞者発表!

・農林水産大臣賞&畜産局長賞 受賞鳩者・受賞鳩血統を一挙紹介!
・アジア鳩協聯盟会長賞8地区各優勝鳩舎&優勝鳩血統を一挙紹介!

国際委託鳩舎特集

2021年度国際委託鳩舎活躍鳩を顕彰/八郷国際チャンピオンBOOK編

第59回東日本チャンピオンレース総合ベスト10入賞者座談会

レース特集
22年GPベスト10血統紹介&分析
22年桜花賞レース概況&ベスト30
22年GNレース概況&ベスト50

◆鳩仙人の追想 連載3回目 5

◆第5回 日本1の1年 第34回 日本最優秀鳩舎賞受賞鳩舎

◆連載/在来系譜 第133回「失踪」

●7月常任理事会

●機関誌「レース鳩」発行日変更のお知らせ

●第41回 鳩魂塔慰霊祭開催のお知らせ

●ゆうパック運賃の目安

●改定版迷い鳩輸送システムについて

●迷い鳩発生から回収、返還、諸費用精算までの流れ

●迷い鳩輸送申込み指定郵便局一覧

JRPA NEWS

◆令和4年度春季レース表彰式 仲間との絆を深めた懇親会/茨城地区連盟

◆3年振りの表彰式開催に歓喜! 好帰還率レースでマンモス埼玉、絶好調!/埼玉地区連盟

◆3年の時を経て大阪城の下に集う! 2022年度春季表彰式&懇親会/ニュー近畿地区連盟

◆史上初の余市GN当日帰り——! レポリユーションここに達成!/外川清明鳩舎

◆初参加でGP初制覇! 同族で2年連続総合優勝!/西尾光司鳩舎

◆関東三大長距離レースを席巻した中田ホルドー系!/中田幸雄鳩舎

◆優入賞鳩続出! ヤン&リックヘルマンズの黄金支配で基礎カプライン強化!/伊藤信義鳩舎

◆絶対的王者に君臨! 天下無双!! ジノクリケ鳩舎/エスポワールロフト

◆一族が22年のベルギー鳩界を大席巻! 高まるジノコロニーへの期待!/新井健仁鳩舎

◆アイ・ピイ PIGEON / アイ・ピイ電機産業

連盟ニュース

平成千葉地区連盟/22年度春季レース表彰式&オークションを開催

◆Q界トピックス/「慈善団体の刊行誌に鳩の話が寄稿」、プレゼント鳩コーナー

◆Q界広場/「鳩にまつわる2冊の本!」、「鳩舎に珍客! 保護されたハヤブサ」

◆所有権証再発行申請に関する公示